

様式 11-1

事業報告書
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名称

医療法人 古橋会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人☐ 出資額限度法人 ☐ その他③ ☐ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地

兵庫県

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和 60 年 11 月 26 日

(4) 設立登記年月日 昭和 60 年 12 月 7 日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	揖保川病院	兵庫県たつの市 揖保川町半田 703 番地の 1	精神病床 330 床
介護老人 保険施設	シルバーケア揖保 川	兵庫県たつの市 揖保川町半田 703 番地の 1	入所定員 96 名 通所定員 19 名

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
訪問看護ステーション	兵庫県たつの市揖保川町半田 703 番地の 1	
居宅介護支援センター	兵庫県たつの市揖保川町半田 703 番地の 1	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

				会議名	議決又は同意事項
令和 4 年	6 月	28 日		理事会	理事の選任について
令和 5 年	1 月	24 日		理事会	医師宿日直許可申請について
令和 5 年	3 月	27 日		社員総会	令和 5 年度事業計画・予算案
					令和 5 年度借入最高限度額
令和 4 年	5 月	27 日		社員総会	令和 4 年度決算報告承認及び計算書類承認

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

該当なし

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

該当なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当なし

(9) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式11-2

法人名医療法人古橋会

※医療法人整理番号28106

所在地兵庫県たつの市揖保川町半田703番地1

財 産 目 録
(令和 5 年 3 月 31 日現在)

1. 資 産 額	4,443,920 千円
2. 負 債 額	2,277,405 千円
3. 純 資 産 額	2,166,515 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	598,282
B 固 定 資 産	3,845,638
C 資 産 合 計 (A + B)	4,443,920
D 負 債 合 計	2,277,405
E 純 資 産 (C - D)	2,166,515

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。
千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 古 橋 会 ※医療法人整理番号 28706
所在地 兵庫県たつの市揖保川町半田703番地1

貸 借 対 照 表
(令和 5 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	598,282	I 流 動 負 債	419,105
現 金 及 び 預 金	157,604	買 掛 金	12,291
医 業 未 収 金	394,570	短 期 借 入 金	88,437
薬 品	7,354	未 払 金	12,206
給 食 材 料	3,426	未 払 費 用	290,388
仮 払 金	604	預 り 金	14,722
未 収 入 金	37,007	仮 受 金	899
前 払 費 用	14	未 払 法 人 税 等	158
貸 倒 引 当 金	△ 2,300		
II 固 定 資 産	3,845,638	II 固 定 負 債	1,858,300
1 有 形 固 定 資 産	3,594,109	長 期 借 入 金	1,858,300
建 物	3,243,813		
構 築 物	52,372		
医 療 機 械	57,935		
器 具 備 品	43,967		
車 両	44,726		
一 括 償 却 資 産	4,922		
土 地	146,370	負 債 合 計	2,277,405
2 無 形 固 定 資 産	27,096	純 資 産 の 部	
電 話 加 入 権	1,950	科 目	金 額
ソ フ ト ウ ェ ア	25,190	I 資 本 金	88,924
3 そ の 他 の 資 産	224,432	II 利 益 剰 余 金	2,077,591
投 資 有 価 証 券	1,505	繰 越 利 益 剰 余 金	2,077,591
長 期 貸 付 金	1,842		
出 資 金	120		
差 入 保 証 金	13,290		
生 命 保 険 積 立 金	207,225		
繰 延 資 産	449		
資 産 合 計	4,443,920	純 資 産 合 計	2,166,515
		負 債 ・ 純 資 産 合 計	4,443,920

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適當であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

法人名医療法人古橋会

※医療法人整理番号28706

所在地兵庫県たつの市揖保川町半田703番地1

損益計算書

自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
1 事業収益		2,903,635
2 事業費用		3,094,942
事業損失		191,307
II 事業外収益		
受取利息配当金	168	
保育料収入	793	
雑収入	160,666	161,628
III 事業外費用		
支払利息	6,213	6,213
経常損失		35,892
IV 特別利益		
処遇改善交付金	2,000	
補助金収入	52,899	
固定資産売却益	5,867	60,767
V 特別損失		
税引前当期純利益		24,874
法人税・住民税及び事業税		6,638
当期純利益		18,236

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

3. 千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

法人名 医療法人 古橋会
所在地 兵庫県たつの市揖保川町半田703番地の1

※医療法人整理番号 2-9-106

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業の内 容	関係事業 者との関 係	取引の内 容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
			該当なし						

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業 者との関 係	取引の内 容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1 関係事業者ごとに記載すること。
2 種類は医療法施行規則第32条の6に定める関係事業者のうち該当する関係を記載する。
近親者である場合には続柄を記載する。
3 次に定める取引については上記の注記を要しない。
イ 一般競争入札による取引並びに預金利息及び配当金の受取りその他取引の性格からみて取引条件が一般の取引と同様であることが明白な取引。
ロ 役員に対する報酬、賞与及び退職慰労金の支払い
4 該当する取引がない場合には「該当なし」と記載する。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 古橋会
理事長 古橋 淳夫 殿

私は、医療法人古橋会の令和4年会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決済書類を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

監査結果

- （1）事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しくしめしているものと認めます
- （2）会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載を合致しているものと認めます。
- （3）計算書類は法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく指示しているものと認めます。
- （4）理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年5月26日

医療法人 古橋会

監 事 上羽 毅